

いつでも、すべて、かんたん。

やさしい

デジタル化社会へ ①



吉川市はSDGsを推進しています



アナログ？デジタル？

アナログと聞くとカセットテープや黒電話といった「昔ながらのモノ」、デジタルは機械やデータ、コンピューターといった「新しいモノ」をイメージしていませんか？

実は、それぞれの言葉は本来そういう意味ではありません。どちらも「情報の表現手法」の一つです。

例えば「アナログ時計」と「デジタル時計」を思い浮かべてみてください。どちらも時間も教えてくれる道具です。アナログ時計は時間という情報を「針の動き」で表現し、デジタル時計は「数字」に置き換えて表現しているのです。

現実の世界の「ものごと」や「できごと」で表現

数字に置き換えて表現



イコール

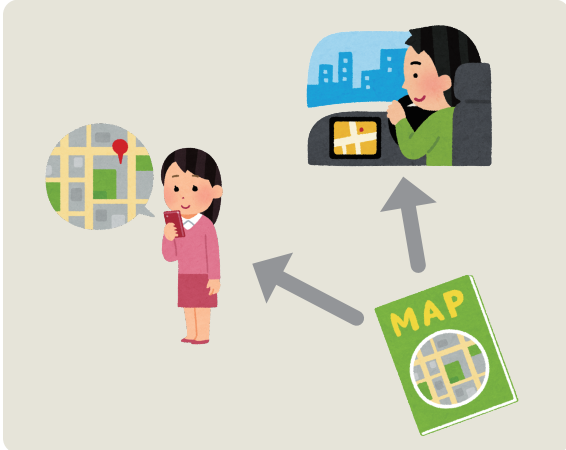


コンピュータで扱えるカタチにすることを「デジタル化」

生活に身近なデジタル化

「デジタル化」という言葉は難しいイメージがありますが、これまで私たちの生活は「デジタル化」によって便利になってきました。

例えば、一昔前までは紙の地図を元に車の運転をしていましたが、現在は多くの人がカーナビやスマートフォンといったデジタル機器を利用しているのではないのでしょうか。



このようにデジタル化は私たちの身近にあり、社会の中に少しずつ浸透してきました。

それにより、日常生活を営む上で必要不可欠なものになっています。